

令和六年度

ふくし
し川柳作品集

ふくし川柳



ふくし川柳は知多市社会福祉協議会が、平成二十一年度から市内小中学校の児童・生徒を対象に募集、表彰しているものです。五・七・五という、短い文章に思いやりや、たすけあい、お互い様の気持ちなどをのせて詠んでいるものです。

作文や感想文と違い、場面や感情を短い文章で表現することは、大人でも難しいことです。ハツとするような場面の切り取りや、考えさせられるもの、「うまいー!」と思わず言いたくなるようなもので、児童・生徒ならではの視点や、読んだ人が自分の子どももの頃を思い出すような秀逸作があります。

今年度も、一八四一作品の応募をいただきました。その中の局内選考にあがった一五〇作品を作品集としてまとめました。読む人によっては、

思い浮かぶ情景が違ってもかもしれませんが、それが川柳の良い所。どうぞ
お楽しみください（以下、作品詠み手敬称略）

令和六年度 ふくし川柳 概要

募集対象 市内小中学校 児童・生徒

募集締切 令和六年八月三〇日

部門 小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部

入選区分 各部門 特選一作品 秀作 二作品 佳作 二作品

審査会 令和六年九月一三日（金） 福祉活動センター

副賞 特選・秀作・佳作 自身の作品入リアルミボトル

他 知多市社協ホームページ掲載・イトーヨーカドー知多店掲示等

特選

(小学校 低学年の部)

ありがとう

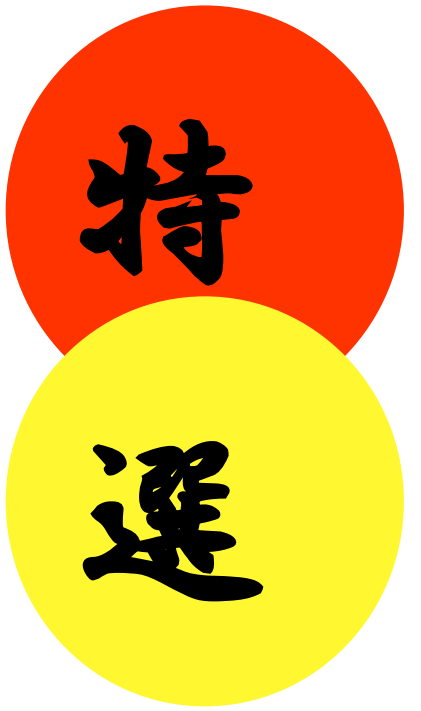
うれしい気持ち

が
リレーする

新田小学校二年四組

土屋 つちや

李織 いおり



(小学校 高学年の部)

気付二こうね

ヘルプマークを

付けた人

佐布里小学校四年二組

井上 いのうえ

梨咲 りさ

特選

(中学校の部)

ズバリしたの？

言葉の勇氣で

変わる世界

中部中学校一年三組

くの
久野

ことね
琴音



【小学校 低学年の部】

ふれあいが ーどもしよくどう あふれてる

新知小学校一年二組

かねこ
金子 廉

おもいやり ぼくにもできる ーとがある

南粕谷小学校一年一組

やまかわ
山川 頼人

【小学校 高学年の部】

感しやの輪 みんなにあげたい 金メダル

八幡小学校五年一組

村瀬 むらせ

進矢 しんや

デジタル化 孫が先生 よろしくね

八幡小学校五年三組

山崎 やまざき

椰恵 やえ

【中学校の部】

障がいは 社会がつくる 心の壁

八幡中学校一年二組

小嶋 こじま

あみ

挨拶が 出会いの始まり 近所さん

旭南中学校三年C組

太田 おおた

有香 ゆうか

佳作

【小学校 低学年の部】

じしんでも いつしよににげるよ ぼくのいぬ

新知小学校一年三組

中村 蒼生
なかむら いぶき

ありがとう やさしいことば 広げよう

旭東小学校二年一組

アルシヤロウ 咲良
アルシヤロウ さら

【小学校 高学年の部】

おたがいの 声かけ合いで 知れる事

旭東小学校五年一組

加藤 寿心
かとう かずき

「ありがとう」 たった5文字の 温かさ

新田小学校六年一組

鷺見 すみ 優華 ゆうか

【中学校の部】

その食堂 配っているのは ご飯と絆

八幡中学校一年二組

辻 つじ 蒼生 あおい

探そうよ あなたにできる ボランティア

旭南中学校三年A組

高橋 たかはし 琉心 りゅうしん



【局内選考作品】小学校

低学年の部

だいじょうぶ？ ゆうきをだして いったみる	八幡小学校	一年	影近 詩
ばあちゃんの にこにこえがお ぼくはすき	新知小学校	一年	安藤 佑真
友だちは わたしのだいじな たからもの	新知小学校	二年	安永 佳純
すぐそばに 家ぞくがいると ほっとする	新知小学校	三年	金子 凜
につこりと みんなでたべると おいしいね	佐布里小学校	一年	赤坂 柚波
小ぜに出す ひいばあちゃんの おてつだい	佐布里小学校	二年	藤井 悠
ともだちと なかよくすごす たのしいな	佐布里小学校	二年	加来 真日菜
ごめんねを すなおにいえたら えがおだね	佐布里小学校	二年	山田 沙苗
おばあちゃん いっしょに歩こう 手をかすよ	佐布里小学校	三年	大澤 惟吹
あふれるよ ふわふわ言葉 世の中に	佐布里小学校	三年	小宮 遙太
まよったら 相手の気持ち 考える	佐布里小学校	三年	村田 蓮
おいしいな ふたりはやおき モーニング	新田小学校	一年	酒井 舞衣

たすけあい	たすけてもらうし	たすけるよ	新田小学校	一年	皆方 葉月
ともだちと	たくさんあそんで	いいきぶん	新田小学校	一年	谷川 柊輔
ばあちゃん	しゃべっていると	しあわせだ	新田小学校	一年	勝山 桜丞
てをかして	けがしてない	だいじょうぶ	新田小学校	一年	河合 圭祐
ありがとう	まほうのことば	げんきだま	新田小学校	一年	加藤 奏斗
ありがとう	ことばひとつで	えがおになる	新田小学校	一年	野田 基陽
たすけあい	てをさしのべる	ゆうきかな	新田小学校	一年	野田 基陽
ありがとう	いわれてうれしい	またやろう	新田小学校	二年	竹内 芳季
さしのべた	手からつたわる	あたたかさ	新田小学校	二年	後藤 陽葵
ありがとう	つぎはぼくが	たすけるばん	新田小学校	二年	前田 泰志
おじいちゃん	ぼくが手をかす	さんぽしよ	新田小学校	二年	藤井 直翔
ごめんねを	言えるとすぐに	なかなおり	新田小学校	二年	勝山 こまち
みかん食べ	車いすばあば	わらってる	新田小学校	二年	川野 杏

あいさつは 元気になれる おまじない	新田小学校	二年	岩川 翔
おばあちゃん ぼくのかたが つえになる	新田小学校	二年	鶴本 壮介
くるまいす ひまごにおされ うれしそう	新田小学校	二年	権藤 奨乃
だいじょうぶ その一言で 元気である	新田小学校	三年	内田 依菜
しょうがいがあつてもなくても みな同じ	新田小学校	三年	眞坂 心幸
少しだけ じゅうぶんだよ それだけで	新田小学校	三年	高木 稀愛空
寄付ぼきん ひつようなひとにとどけたい	新田小学校	三年	野田 明里
おもいやり うれしい言葉 「大じょうぶ?」	岡田小学校	三年	奥川 千紗
どうしたの せなかをさする やさしいて	旭南小学校	一年	中井 理更那
おにいさん おねえさんあそんでくれて ありがとう	旭南小学校	一年	河合 実莉
もうどう犬 さわりたいけど 見まもろう	旭南小学校	二年	藤井 瑛斗
あいさつで みんながげんき うれしいな	旭南学校	二年	山田 和葉
おたがいの いいところ見つけて つたえあおう	旭南小学校	三年	石井 大雅

おもいやり 手と手をとりあう えがおのわ

南粕谷小学校

一年

鈴木 優太

みつけたよ おともだちの いいところ

南粕谷小学校

一年

竹下 莉央

ふれあえば こころのきよりも ちかくなる

南粕谷小学校

一年

山川 頼人

「おかえりなさい。」 いつも見まもり ありがとう

南粕谷小学校

二年

竹下 芽那

じいちゃんが わらうとわたしも うれしいな

旭東小学校

二年

山岡 はる

朝一の 元気なあいさつ わたしから

旭東小学校

三年

平良 仁美

おばあちゃん わたしがいるよ 大じょうぶ

旭東小学校

三年

高良 彩羽





【局内選考作品】小学校

高学年の部

戦争を なくして安心 つくろうよ	八幡小学校	四年	小松 ちひろ
助け合い みんなとこころ つないでく	八幡小学校	四年	坂口 瑠華
言いたい 言われたい ありがとう	八幡小学校	五年	中山 ずず
なぜ差別？ もってるものが ちがうだけ	八幡小学校	六年	坂本 仁柎
辛いとき 友達だもん 半分こ	新知小学校	五年	船越 泉雅
災害は 地球が生んだ 怒りの子	佐布里小学校	五年	加来 光楯
いまぼくに できることから はじめよう	佐布里小学校	五年	村田 陽希
かなしさも 話し合えれば すぐきえる	佐布里小学校	六年	猪子 直人
平行に 一視同仁 見えるから	佐布里小学校	六年	松本 あすな
地域の目 支えてくれて ありがとう	佐布里小学校	六年	大原 七菜子
人と人 みんなちがって みんないい	新田小学校	四年	近藤 大貴
じいちゃんと そだてたきゆうり 丸かじり	新田小学校	四年	岡田 歩乃佳

思いやり	つみ重なりが	大事だよ	新田小学校	四年	佐藤 颯介
どうしたの	わかち合いたい	その気持ち	新田小学校	五年	奥野 喜与咲
優しさを	みんなへすこし	プレゼント	新田小学校	五年	小池 優系
あいさつは	気分をかえられる	良い言葉	新田小学校	五年	山崎 彩心
ふみ出そう	小さな一歩で	大きなえがお	新田小学校	五年	野呂 歩花
おたがいに	分かちあえると	いい気持ち	新田小学校	五年	牧 隆成
おもいやり	ありがとうの気持ち	つたわるよ	新田小学校	五年	松井 結依
助け合い	みんなですれば	当たり前	新田小学校	五年	中村 友慈朗
私たち	一人一人に	個性ある	新田小学校	六年	榊 穂乃香
ふくしはね	幸せ増やす	思いやり	新田小学校	六年	榊 穂乃香
助け合い	つなげていこう	未来へと	新田小学校	六年	上田 葵
おたがいに	尊重し合い	生きていく	新田小学校	六年	中神 虎太郎
困っている人	助けるために	福祉あり	新田小学校	六年	白澤 陽之介

つらいこと	一人で背負っちゃ	いけないよ	新田小学校	六年	山田 健瑠
おたがいに	あやまる気持ち	大切に	新田小学校	六年	橋場 美澄
体験して	初めてわかる	ほかのめせん	新田小学校	六年	中島 彩愛
ハツと気づく	道を譲られ	次は僕	新田小学校	六年	川合 結海
ぼくの手も	誰かの支えに	きつとなる	新田小学校	六年	榊原 虎哲
盲導犬	じゃまするやつは	許さない	新田小学校	六年	杉本 康
手話はね	あなたと私の	かけはしだ	岡田小学校	四年	沖ノ上 結愛
「この席どうぞ」	言える勇気が	金メダル	岡田小学校	六年	西古 椋南
やさしさを	みんなのリレーで	つなげてく	旭北小学校	四年	石田 大弥
きずつける	言葉選びは	しんちように	旭南小学校	六年	竹内 潤
おたがいに	笑顔になれる	ボランティア	南粕谷小学校	六年	石井 心深
日常の	暮らしの幸せ	探し出せ	南粕谷小学校	六年	岡林 愛
車いす	うまくのれない	むずかしい	南粕谷小学校	六年	佐藤 輝

笑顔はね 周りがもっと ハッピーに

南粕谷小学校

六年

竹ノ下 大悟

思いやり すればするほど 広がるよ

南粕谷小学校

六年

吉田 健悟

みためでは 見つけれない よさがある

旭東小学校

五年

佐藤 蘭花

それぞれの 色でかがやく 明るい未来

旭東小学校

六年

竹内 来春

またひとつ きみのいいところ みつけたよ

旭東小学校

六年

清田 一花

あいさつで 心がよわす 知多のまち

旭東小学校

六年

門井 隆成

幸せは やさしい気持ちで できている

旭東小学校

六年

前川 慶太郎





【局内選考作品】中学校の部

この町は	1人1人で	作られる	八幡中学校	一年	池田 晃洋
人と違う	自分の個性	大切に	八幡中学校	一年	葛西 雫
息苦しい	私の人生	どうなるの	八幡中学校	一年	澤田石 智恵子
感じよう	今生きている	このキセキ	八幡中学校	一年	竹内 晴海
みつけだせ	今の自分に	出来ること	八幡中学校	一年	清原 新太
私たち	ふだんのくらし	大切に	八幡中学校	一年	堀尾 龍紅
妊婦さん	少しの気遣い	喜ぶよ	八幡中学校	一年	尾之内 鈴花
声をかけ	話してみると	分かること	八幡中学校	一年	榊原 菜名
助け合い	一人じゃ生活	出来ないから	八幡中学校	一年	中島 美咲
探そうよ	自分が出る	助け方	八幡中学校	一年	野田 航矢
母と子は	顔を見合わせ	笑ってる	八幡中学校	一年	加藤 有璃子
障害は	もつではなくて	あるだけだ	八幡中学校	一年	西 のぞみ

ヘルプマーク 見つけたならば よりそおう	八幡中学校	一年	山崎 蘭花
ごめんより 嬉しい言葉 ありがとう	知多中学校	一年	大矢知 春妃
見つけよう 暮らしの中の 優しさを	旭南中学校	一年	石井 梨花
助け合い 笑顔の花を 咲かせよう	旭南中学校	一年	石津 杏莉
笑顔の輪 あなたといっしょに 繋げたい	旭南中学校	一年	上野 萌衣
感謝には 言葉にできない 想いがある	旭南中学校	一年	加藤 まなみ
おもいやり みんなが笑顔になる おまじない	旭南中学校	一年	河原 麦
バリアフリー いつも誰かを 助けてる	旭南中学校	一年	天木 凜
ありがとう 言葉一つで むくわれる	旭南中学校	一年	大西 優来
ボランティア 役に立てるの 嬉しいな	旭南中学校	一年	牧田 凧
実体験 してから分かる 大変さ	旭南中学校	一年	安江 美希
A組の ちよつとの笑い 大事かも	旭南中学校	二年	宇藤 海登
「どうだった？」 覚えてなくても 大丈夫	旭南中学校	二年	大田 珠由

助け合い	できることから	始めよう	旭南中学校	二年	栗本 旺弥
こんにちは	僕が先に	言ってやる	旭南中学校	二年	川野 元暉
松葉杖	震え持つ手に	感じる思い	旭南中学校	二年	久保田 款介
手話という	きらめく世界	手に広がる	旭南中学校	二年	棚橋 麻智
身勝手な	責任取れない	その発言	旭南中学校	二年	松村 知幸
明日が来る	あたりまえの	ありがたみ	旭南中学校	二年	三浦 勇斗
生きる理由	普段の幸せ	一番は	旭南中学校	二年	辻村 綾乃
つなぐ手が	心と身体	支えてる	旭南中学校	三年	伊藤 遙斗
綺麗だね	色とりどりな	みんなの個性	旭南中学校	三年	小野田 あこ
国境を	越えても同じ	人と人	旭南中学校	三年	富田 陽輝
不自由は	支え合って	なくそうよ	旭南中学校	三年	辻 陽暉
きつとある	誰かのために	できること	旭南中学校	三年	中山 心陽
認め合い	安心できる	環境を	旭南中学校	三年	×田 勘太郎

あっ！みつけ！ ぐらしの中で 幸せを

旭南中学校

三年

吉川 綾乃

じいじと ばあばのすがた ぼくのみらい

東部中学校

一年

保田 樹

ボランティア いやいやじゃなく わくわくだ

東部中学校

一年

山田 蘭奈

助けるよ 僕が目になり 支えるよ

中部中学校

一年

阿南 貴基

信号で 止まる白状 導く手

中部中学校

一年

山田 菜七子

ふみだそう 見ているだけじゃ 意味がない

中部中学校

一年

鈴木 梨心

だいじょうぶ？ 声をかけ合う 助け合い

中部中学校

一年

林 小晴



作成 令和六年十月 知多市社会福祉協議会

